

# ◆第8回笑い療法士発表会◆

2012年2月26日(日) 午後1時~5時

## ドイツ文化センターOAGホール

(「青山一丁目」駅徒歩7分・東京都港区赤坂 7-5-56)

【参加費】 一般 3000円  
会員 2500円

### ◆特別講演: 村瀬嘉代子さん

(日本臨床心理士会会長、  
東日本大震災心理支援センター長)

### 「人にかかわる営みの本質 —自分自身をどう整えるか—

(仮題)

いかに「生きられた時間」として  
お互いに時間を経験し、生きていくか。  
(村瀬嘉代子さんのことばより)

### 【プログラム】

- 癒しの環境と笑い療法士  
高柳和江(癒しの環境研究会代表世話人)
- 笑いの時間 中島英雄(中央群馬  
脳神経外科病院理事長・桂前治)
- 笑い療法士がいま、伝えたい  
こと(笑い療法士が実践報告します)
- 向かい合えば、ことばが生ま  
れる(仮題) 永曾信夫(特別講師)

◎申し込み先: お名前、ご所属(勤務先など)、ご住所、  
連絡先の電話番号メールアドレス、またはファックス番号  
を明記し下記へ。

### ◆◇◆癒しの環境研究会事務局

メールアドレス iyashi@jshe.gr.jp

ファックス: 03-3261-5990

ホームページ: <http://www.jshe.gr.jp>

◆村瀬嘉代子さんについて

2011年8月。東日本大震災関連のフォーラムで、村瀬先生は次のようなことを静かに語っておられました。じわっと心にしみてくる言葉です。

「人様のことを安易に共感できるなどと思うのは失礼なことです」「感じる力、それを使って考えること。それはどんな時代にも奪われることはない」「その人の尊厳をそこなうことなく、よろしかったらお手伝いさせていただきますと、さりげなく支えあう。それは時代を超えて人間らしくある基本だと思います」

人間と人間として相對することは笑い療法士の基本です。

村瀬先生の語る物語の数々、臨床での出会いはまるで奇跡のように清らかで、美しい。

人が人とかかわることの厳しさと可能性を、感じとってください。学んでください。

癒しの環境研究会代表世話人 高柳和江

◆ドイツ文化センター(ドイツ東洋文化研究協会)OAGホール 案内図



★東京メトロ・銀座線、半蔵門線、都営大江戸線下車。

①4番出口を出て、赤坂見附方向に進む。②草月会館の角を右に曲がって左側の建物です。

(切り取らずこのまま送信してください)

※事前申し込み締め切り 2012年2月10日(金)

◆第8回笑い療法士発表会申込書◆

FAX 連絡用紙

FAX 03-3261-5990

癒しの環境研究会事務局 行き

第8回笑い療法士発表会(2012年2月26日、日曜)に

出席・欠席 します

※○をつけてください。

御名前 \_\_\_\_\_

会員区分 (○をつけてください) \_\_\_\_\_ 個人会員・法人会員・非会員

笑い療法士 (○をつけてください) \_\_\_\_\_ 1期・2期・3期・4期・5期・6期・7期

(非会員の方) 御住所 〒 \_\_\_\_\_

ご所属 \_\_\_\_\_

部署 \_\_\_\_\_

連絡方法 TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_